



正札組合主催 2010新春講演会

テーマ

お茶一杯から始まった “はとバス”の 経営改革

私の実践的企業経営論

講師=株式会社はとバス 元代表取締役社長 ^{みやばた} ^{きよつぐ} 宮端 清次 氏

日時=2010年1月18日(月)午後3時~4時30分(受付開始:2時)

場所=上野精養軒 2階「梅の間」

はとバス再建から得た教訓~私の実践的企業経営論~

「二極化格差拡大」の時代といわれ、「価格よりも価値」が重視される経営環境の中で、いかにして事業を発展させ、社員のしあわせを守るか。

「現状維持は破滅」と確信し、「意識改革」を基本テーマに、「危機感と使命感の共有」「安全・安心・コンプライアンスの重視」「社員のヤル気を引き出す」ことの重要性など、リーダーのあるべき姿、果たすべき役割について具体的に問題提起する。

また「倒産寸前」にあった「はとバス」の再建・再生を果たす中で、何を学び反省として教訓としたか、「挫折・失敗からみたケース・スタディ」として「なら(信頼)・しか(支持)」経営、「CSからCD」へのサービス向上等について持論を展開する。



宮端 清次 氏

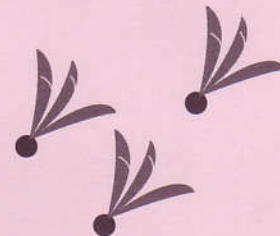
みやばた きよつぐ 氏

- 肩書
株式会社はとバス (元) 社長
- 略歴
1935年 大阪市出身。
1957年 中央大学法学部卒業。
1959年 同大学院法学研究科修了後、東京都入庁。監査事務局第二課長、総務局災害対策部企画課長、同行政部政課長、工科短大事務局長、監察員、総務局災害対策部長、交通局総務部長、同局次長を経て、
1992年 交通局長。
1994年 退職後、東京都地下鉄建設株式会社 代表取締役専務に就任。
1998年 株式会社はとバス 代表取締役社長就任。
2002年 9月に退任後、同社特別顧問及び東京都交通局経営アドバイザー委員を歴任。
- 現在

「三やか」(心おだやか、体すこやか、行いさわやか)

人生を貫くための生き方のアドバイザーとして活躍中。

倒産寸前のはとバス社長に就任、「会社を潰したくなかったら耐えてほしい」と訴え、徹底した顧客サービスと社長以下全社員の賃金カットを断行。顧客の声、従業員の声に応える体制づくりを皮切りに、社員自ら改善策を作る全社員サービス研修で社員の意識を変えるサービス改革を推進、社長や役員は自腹でバスに乗り、顧客と同じ目線でコースを体験するなど、トップの率先垂範で社員に現場第一、顧客第一の心を築いた。また、看板ツアーも含め商品の見直しや絞り込みを行った。シニア向けの主催旅行ははとバス復活の象徴である。



※本講演は、組合が取り組んでいる「人材確保推進事業」の一環として行われるものです。

※事業主はもちろん、社員の皆様方もぜひお聞き下さい。